



ヒト免疫研究の重要性と 今後の展望

2022年 2月24日(木)
15:00 ~ 16:30

Zoom 開催
事前予約制

よし とみ ひろ ゆき
講師：吉富 啓之

京都大学大学院 医学研究科
医学専攻感染・免疫学講座免疫細胞生物学 准教授

免疫は感染症、自己免疫性疾患、アレルギー、がん、移植、生活習慣病など多くの疾患に関与する。免疫現象の解明には、遺伝子改変やイメージング等の技術を用いた動物モデルがこれまで重要な役割を果たした。一方で、免疫基礎研究から臨床応用への道のりは厳しく、第一相臨床試験から医薬品として承認されたものは1割に満たない。これは、ヒトとマウスの生命現象の違い、特に免疫系における違いが存在することによると考えられている。

様々な解析技術の進歩によりヒトでの免疫現象を直接に解析することが可能になってきた。本セミナーでは、ヒトとマウスの免疫反応の様々なレベルでの違いについて紹介する。さらにヒト免疫研究における新しい解析技術を紹介するとともに、ヒト免疫学の重要性を紹介する。

参加申し込みフォームはこちら <http://urx.red/B19v>

開催日前日の正午までにお申し込みください。接続方法を後日Eメールアドレス宛に連絡します。申込数によっては参加人数を制限する場合があります。参加希望がかなわない場合はご容赦ください。



セミナー詳細は  で検索!

連絡先 公益財団法人鳥取県産業振興機構バイオフィロントニア推進室 (担当：森山)

〒683-8503 鳥取県米子市西町86番地
TEL 0859-37-5131 MAIL tbf@toriton.or.jp